

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

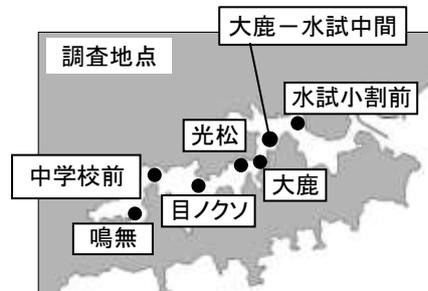
検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で27,200cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高で90cells/ml確認されました。

シャットネラ属は全ての観測点で漁業被害が想定される細胞密度を超えています。
慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	ジャイロディニウム属	珪藻類
中学校前 透明度:1.3m	0m	1	0	150	25,800
	2m	2,410	3	110	470
	5m	650	90	40	400
目ノクソ 透明度:2.0m	0m	34	0	220	14,700
	2m	1,020	20	70	5,900
	5m	390	10	50	1,250
光松 透明度:2.5m	0m	4	1	100	9,100
	2m	1,100	10	50	2,400
	5m	410	30	30	2,200
大鹿 透明度:1.6m	0m	110	0	50	3,400
	2m	1,100	20	30	3,550
	5m	230	50	20	2,000
水試小割前 透明度:2.9m	0m	3	1	21	7,000
	2m	190	0	60	9,700
	5m	190	0	50	8,650
鳴無 透明度:1.0m	0m	50	0	100	
	2m	4,500	30	70	
	5m	50	0	70	
鳴無	1m	27,200	66	66	
大鹿-水試中間	1m	6,300	20	80	



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シャットネラ属:
10~100cells/ml(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>